

学校だより

明るく 元気に たくましく

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行

冬休みに頑張ったことを
称えながら新年・新学期
のスタート

TEL 082-250-7101

FAX 082-250-7102

平成29年1月31日発行

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



訪問学級紙粘土作品 →

高等部第1学年書き初め↓



小学部第2学年書き初め

高等部第3学年書き初め↑ 中学部第1学年書き初め↑

□ はじめに

新年を迎え、皆様にはますます御健勝のことと存じます。今年の干支は「とり」です。「とり」は干支の十二支の10番目になります。「鶏」は毎朝決まった時間に太陽が昇るときに鳴くため、太陽の神を呼ぶ力があるとされていたそうです。また、犬猿の仲という言葉がありますが、元々仲の悪かった申と戌の間に入って喧嘩の仲裁をしたのも「とり」であったという言い伝えがあります。確かに干支ではそういう順番になっていますね。このように縁起のいい「とり」は十二支では「酉」と書きます。「酉」という字は酒を醸(かも)す器あるいは酒徳利の象形文字で、「実る」「成る」「成就する」という意味があるとされています。知識偏重から思考力・表現力を重視した学習指導要領の改訂に向けて、「学びの変革アクションプラン(アクティブラーニング)」平成30年度全県展開に向けて平成29年は改革の年となります。本校においても児童生徒数がついに500名を超えることが確実です。そんな中で私たちはじっくり足下を見つめて「一人一人の子どもたちを大切に、自立と社会参加を目指してもっている力を最大限伸ばしていく」「教材・教具を含めてきめ細やかな手立てのある指導を行い、子どもたちの主体性を育てていく」というこれまで本校が取り組んできたことを更に深め、ステップを進める年にしたいと思います。教職員一同決意新たに力を合わせ、本年を酉年として「実る」「成る」「成就する」年にしていきます。保護者の皆様、地域の皆様、本校にかかわってくださる多くの皆様、本年も引き続き御理解、御支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

□ 第29回市立高等学校総合文化祭 第10回文化の祭典(高等学校の部)

1月11日(水)から15日(日)まで市立高等学校総合文化祭が西区民文化センターで開催されました。本校高等部は、展示部門で作業学習で作製している製品と、今年度4月に職業コース第1学年とフランスの巨匠ジャン・ベルナル＝トロツジェ画伯夫妻との共同画「宇宙」と全国高等学校総合文化祭にも展示した第2学年の共同制作「花と蝶」の二つの大作を出展しました。ステージ部門では職業コースの生徒が合唱を披露しましたが「ふるさと」「COSMOS」「さくらよ」の3曲を心と歌声を一つにし、来られなかった仲間と共に堂々と歌い上げ、会場から惜しみない大きな拍手をいただきました。終演後は達成感にあふれる生徒のまぶしい笑顔がはじけていました。作品や歌声を通して大きな感動を与えてくれた本校の生徒を、心から誇らしく思いました。

1月26日(木)から28日(土)まで開催された「僕らのアトリエ in アステール」でも、本校小学部・中学部・高等部の児童生徒の日頃の学習の成果を、作品を通して多くの方々に見ていただきました。

届け!心のハーモニー



1-A 佐久間君の伴奏で



←僕らのアトリエ in アステールでの左から小学部・中学部・高等部の展示

ジャン・ベルナル＝トロツジェ画伯夫妻との共同画「宇宙」→の一部



□ 生徒会役員選挙と主権者教育

生徒会長に3名、副会長に2名の生徒が立候補して生徒会役員選挙が行われました。1月16日(月)に投票が行われ、生徒会長には高等部第2学年2組の林優恵さんが、副会長には高等部第1学年4組原尚君が選ばれ、17日(火)の学部集会で選挙管理委員長から委任状が手渡されました。1年間、生徒会のリーダーとして、明るく元気で笑顔あふれる生徒会を目指してほしいと思います。一昨年6月の公職選挙法の改正に伴い、選挙権を有する年齢が満18歳以上に引き下げられ、昨年7月の参議院議員通常選挙で実際の選挙を経験した生徒も多くいます。今回の生徒会選挙も、12月12日の公示、告示を受け、立候補受付、選挙運動から不在者投票を含めた投票まで、実際の選挙実施方法と同じ手順で行い、広島市選挙管理委員会から実際の選挙で使われる本物の記入場所のしきりや投票箱をお借りし、実社会での投票場面に生かされるように取り組みました。また、事前学習・事後学習でも、生徒の実態に応じて政治や選挙の仕組み、実際の選挙で注意しなければならないこと等について学習を深めています。

『よろしくお祈りします!』→



選挙管理委員に「選挙はがき」を渡し、確認後、投票用紙を受け取って、一票を投じる生徒



任命式



□ 全国学校給食週間

1月24日(火)から1月30日(月)まで全国学校給食週間です。毎日、給食をおいしく楽しく食べられることに感謝し、給食や食べ物の大切さについて考える週です。本校では、例年2週間実施し、今年は16日(月)から給食週間を開始して給食ビデオを視聴したり食に関する掲示物や作品を制作して給食調理室前廊下や2階廊下に掲示したりする取組を行いました。

24日(火)は給食が始まった明治22年に食べられていたおにぎりや鮭の塩焼き、食べ物の少なかった昭和30年頃に食べられていたみそすいとんがメニューでした。みそすいとんは、少しでもお腹がいっぱいになるように、小麦粉でだんごを作ってみそ汁に入れた料理でした。毎日当たり前のように食べている給食ですが、800食という膨大な量の給食を、アレルギーや様々な食形態に配慮しながらおいしく作ってくださっている栄養教諭、給食調理員の皆さんへの感謝の気持ちを一層強く感じることができました。高等部第3学年の感謝のメッセージ欄には「給食のお陰で納豆やピーマンが食べられるようになりました。」「給食が毎日楽しみでした。」など残り少なくなった給食への感謝の気持ちがたくさんつづられていました。毎日、朝早くから本当にありがとうございます。



□ 高等部第1学年(普通科)校内実習

1月23日(月)から1月27日(金)に高等部第1学年普通科は校内実習を行いました。校内実習は、学校を職場に見立てて、通常行っている作業学習とは違う作業を、5日間連続で行うものです。

進路学習で「自分を知らう」をテーマに自分の適性について考え、「仕事体験」や、「先輩から学ぶ」、「職場見学」などの学習を通して卒業後の生活や仕事について学習してきました。作業学習やキャリア学習を中心に「働く意義や喜び」「ルールやマナー」を身に付けてきました。その成果をこの校内実習で発揮するとともに課題を明確にして、高等部第2学年での職場体験実習につなげていきます。私も、校内実習を見学しましたが、個別の目標が明確に共有され、動線を意識した環境設定や自助具や手順表等も個に応じて準備されていて、生徒は少し緊張しながらも真剣な表情で主体的に「仕事」に取り組み、自分の役割を果たすことで自己有用感を感じていました。その姿に生徒の1年間の確かな成長を感じることができました。



しいたけの菌打ちグループ



ワープログループ (新聞、名刺作り)



注文から納品までも大切な仕事



清掃グループ



製菓グループ



軽作業グループ (金具の組立て)

□ 広島市映像文化ライブラリーのミニシアター開演

毎月1回金曜日に、広島市中央図書館の「ともはと号」が来校して本の貸し出しと読み聞かせを行っていただいています。子どもたちは本を借りたり返したりする貴重な実体験をしながら新しい本との出会いを大変楽しみにしていて心より感謝しています。さらに今月からは広島市映像文化ライブラリーの協力をいただき、16ミリ映画を上映していただくことになり、1月13日(金)読み聞かせの後、「ハムスターのドンパ」を視聴しました。薄暗くなった会場にフィルムの回る音とともに楽しい映像が映し出され、16ミリ映写機とスクリーンを交互に見やりながら、テレビやDVDとは違う雰囲気を楽しんでいました。



□ 広島デルタライオンズクラブ主催「中学部スマイルコンサート」

1月23日(月)、広島デルタライオンズクラブが主催し、ヴィオラ奏者の 沖田孝司 様、千春 様御夫妻を招いてのコンサートを開催しました。バイオリンより低いヴィオラの美しい音色に聴き入ったり、知っている曲と一緒に歌って盛り上がりたりして楽しい時間を過ごしました。最後にお礼の気持ちを込めて、沖田孝司 様作曲「伝えよう笑顔と心」をみんなで元気よく歌いました。デルタライオンズクラブから 山本一彦 会長を始め4名の方に出席していただきました。素敵なコンサートをプレゼントしていただきありがとうございました。



□ 「インフルエンザ」猛威をふるい始めています!

1月27日(金)厚生労働省は、インフルエンザの患者数が22日までの1週間で倍近く急増したと発表しました。広島県でも1医療機関当たり33.90人が報告されており、特に5歳~14歳の若い世代が大半を占めています。本校でも、罹患している児童生徒が増えてきています。感染予防と流行の拡大防止のため御家庭でも次の点に御注意ください。

- ◎ 「流水と石けんでこまめに手洗いとうがいをしましょう」
- ◎ 「マスクを着用し、感染防止と感染拡大を防ぎましょう」
- ◎ 「部屋の換気と加湿(湿度50~60%)を心掛けましょう」
- ◎ 「インフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう」 (発症した次の日が)
- ◎ 「罹患した場合、”発症後5日間、かつ、解熱後2日間”が回復の目安です」 1日目となります)

□ 12月・1月の来校者

日付	団体名	人数
12月8日(木)	市小研特別支援教育部会(教科外)	380名
12月2日(金)・14日(水)	広島市特別支援学級等新規担当教員研修	77名
12月20日(火)	中華人民共和国 九江市特殊教育学校 危柏雲校長他	6名
1月5日(木)	市小研特別支援教育部会 担任者会 体づくり部会 様	25名

○ 高等部入学者選考に伴い、2月7日(火)は全校臨時休業日、2月8日(水)は高等部のみ臨時休業日です。また、2月22日(水)は全校11:30下校(小・中学部の入学調査のため)となっています。御確認ください。